

徳島市 都市下水路施設耐水化計画

徳島市都市建設部河川水路課

策定 令和4年 3月

① 基本方針

(対象外力及び対象施設)

○当面对策の対象外力（短期）

最大クラスの津波、高潮に対する抜本的なハード対策の実施が短期的には困難である中、早期のリスク低減を図るため、洪水氾濫（計画規模）と内水氾濫（既往最大）のうち、想定浸水深が大きい方を対象外力に設定し、次の5施設について短期的な対策を行う。

- ・八万ポンプ場：洪水 GL+1.00m（園瀬川 1/100）
- ・矢三東ポンプ場：洪水 GL+1.03m（鮎喰川 1/100）
- ・矢三西ポンプ場：洪水 GL+1.72m（鮎喰川 1/100）
- ・田宮西ポンプ場：洪水 GL+1.09m（吉野川 1/150）
- ・田宮北ポンプ場：洪水 GL+1.68m（吉野川 1/150）

なお、対象外力による浸水が想定されない4施設（津田中央、津田北部、新浜、名東西ポンプ場）は、対象施設から除くものとする。

○将来の抜本対策の対象外力（長期）

施設の更新時期に合わせるなど、将来的には、最大クラスの津波、高潮を対象とした抜本的対策を行う。

② 対象施設及び対策浸水深

施設名称	施設能力（現有）	影響人口	対象外力	対象確率	対策浸水深
八万ポンプ場	1,872 m ³ /分	約 16.0 千人	園瀬川 (1 級河川)	100 年確率	GL+1.00m
矢三東ポンプ場	774 m ³ /分	約 6.0 千人	鮎喰川 (1 級河川)	100 年確率	GL+1.03m
矢三西ポンプ場	230 m ³ /分	約 3.3 千人	鮎喰川 (1 級河川)	100 年確率	GL+1.72m
田宮西ポンプ場	537 m ³ /分	約 7.0 千人	吉野川 (1 級河川)	150 年確率	GL+1.09m
田宮北ポンプ場	176 m ³ /分	約 1.5 千人	吉野川 (1 級河川)	150 年確率	GL+1.68m

③ 確保すべき機能（短期：5年程度）

施設名称	確保すべき機能	対策施設と関連する主要設備機器	備考
八万ポンプ場	揚水機能	・ポンプ棟：ポンプ、原動機、電動機、現場操作盤、受変電設備、自家発電設備	
矢三東ポンプ場	揚水機能	・ポンプ棟：受変電設備、自家発電設備	
矢三西ポンプ場	揚水機能	・ポンプ棟：ポンプ	
田宮西ポンプ場	揚水機能	・ポンプ棟：ポンプ	
田宮北ポンプ場	揚水機能	・ポンプ棟：ポンプ、原動機、電動機、現場操作盤、自家発電設備	

確保すべき機能（中期：5～10年程度）

施設名称	確保すべき機能	対策施設と関連する主要設備機器	備考
-	-	-	-

④ 実施計画（短期：5年程度）

(1)	(2)	(3)	(4)
施設名称	耐水化対象施設	事業内容	備考
八万ポンプ場	ポンプ棟	既存扉を防水扉へ更新、止水板（防水板）の設置、点検孔蓋を耐水型へ更新、水位計・空気抜き開口の嵩上げ、配管・ケーブル類の貫通孔の止水	別途、以下について検討が必要 ・浮力や静水圧に対する対策の必要性
矢三東ポンプ場	ポンプ棟	既存扉を防水扉へ更新、窓の部分閉塞（縮小）燃料移送ポンプの嵩上げ、配管・ケーブル類の貫通孔の止水	
矢三西ポンプ場	ポンプ棟	既存扉を防水扉へ更新、止水板（防水板）の設置、空気抜き開口の嵩上げ、配管・ケーブル類の貫通孔の止水	
田宮西ポンプ場	ポンプ棟	点検孔蓋を耐水型へ更新、水位計開口の嵩上げ燃料移送ポンプの嵩上げ、配管・ケーブル類の貫通孔の止水	
田宮北ポンプ場	ポンプ棟	既存扉を防水扉へ更新、止水板（防水板）の設置、点検孔蓋を耐水型へ更新、水位計・空気抜き開口の嵩上げ、配管・ケーブル類の貫通孔の止水	

実施計画（中期：5～10年程度）

(1)	(2)	(3)	(4)
施設名称	耐水化対象施設	事業内容	備考
-	-	-	-